

# 北海道HPVネットワークセミナー

※カリキュラムコード

【CC: 7 医療の質と安全 0.5単位】

【CC: 11 予防と保健 0.5単位】

生涯教育制度の取得単位登録には、氏名と医籍登録番号が必要です。

受付時・視聴後アンケートに忘れずにご記入願います。

※ご記入いただいた情報は、実施報告書の作成以外には使用いたしません。



日時

2024年 **7月5日(金)** 18:30 ~ 19:50

会場

TKPガーデンシティPREMIUM札幌大通 6階『6E』

〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西1-8-2 高桑ビル 5~7階

【会場とWebによるハイブリッド開催】

本会は事前参加登録制です

Webでの視聴は[二次元コード](#)より、現地参加をご希望の際は担当者へご連絡ください



18:30 ~ 18:35

Opening remarks

佐久間 一郎 先生

北海道内科医会 会長 / 北光記念クリニック 所長

## HPVワクチン（キャッチアップ）接種率向上における 内科医の役割

座長

渡利 英道 先生

国立大学法人北海道大学大学院 医学研究院 産婦人科学教室 教授

18:35 ~ 19:05

## 地域で安心して接種できる体制づくり - 北海道ブロック拠点病院としての取り組み -

演者

山崎 博之 先生

国立大学法人北海道大学大学院 医学研究院 産婦人科学教室 特任助教

19:05 ~ 19:50

## HPVワクチン集団接種 - 旭川市との共同事業の取り組み -

演者

光部 兼六郎 先生

JA北海道厚生連 旭川厚生病院 院長

【会場にお越しの先生方へ】

講演・質疑ともにLive配信いたします。  
尚、当日は軽食をご用意しております。つきましては、先生の所属するご施設の院内規定をご確認いただき、必要な手続等がございましたらお取りくださいますよう、お願い申し上げます。  
先生ご自身の旅費を弊社にて実費負担させていただく場合がございます。その際はご施設や共催団体のルールを確認の上、個別にご相談させていただきます。

【Webでご視聴の先生方へ】

講演はWeb（Live配信）にてご視聴いただけます。  
本講演会はMicrosoft Teamsを使用してお視聴いただけます。  
ご視聴には事前参加予約が必要となります。  
本会におきましては、弊社による旅費の負担ができませんことをご了承ください。

### HPVワクチンキャッチアップ接種\* 公費で接種できるのは2025年3月末まで

- 標準的な接種間隔の場合、接種完了までに**6カ月**かかります。
- 2024年9月末**までに1回目の接種を開始した場合、標準的な接種間隔で3回の接種を公費で完了することができます。

2024年度 対象者:1997年4月2日~2008年4月1日生まれの女性(16~27歳)

\*: ヒトパピローウイルス感染症の定期接種については、積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した方に対して、公平な接種機会を確保する観点から、時限的に、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種（キャッチアップ接種という。）を実施する。